

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

用途	() 項						
延べ面積	m ²		階数	地上	階	地階	階
火災通報装置	製造者名		品名・型式	設置場所		自動火災報知設備連動 有・無	
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)	(1)	(2)	(3)	(4)
	選択信号送出方式		DP方式 (10PPS、20PPS) ・PB方式				
その他							

試験項目			種別・容量等の内容				結果	
外 観 試 験	火災 通 報 装 置	本 体	設置場所等	設置場所				
				周囲の状況・操作性	_____			
			設置状況	_____				
		構造・性能			_____			
		取扱表示等			_____			
		予備品等			_____			
	電 源	常用電源	V			AH		
			予備電源	種別	NiCd ・ その他 ()			
		設置状況	_____					
	遠隔 起 動 装 置 等	設置場所等	設置場所					
			周囲の状況・操作性	_____				
			設置状況	_____				
		構造・性能			_____			
		取扱表示等			_____			
		回線終端装置等			_____			
回 線 終 端 装 置 等	電 源	V			AH			
		予備電源	種別	NiCd ・ その他 ()				
	設置状況	_____						
	そ の 他	発 信 機	設置場所等					
操作部			床面等からの高さ		m			
構造・性能			_____					
予備品等			_____					
標識		標識板						

試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果		
機 能 試 験	火 災 通 報	通 報	起 動 機 能	手 動 起 動 装 置	_____		
				連 動 起 動 機 能	_____		
				遠 隔 起 動 装 置	_____		
		試 験	通 報	※ 優 先 通 報 機 能		_____	
				※ 通 報 頭 出 し 機 能		_____	
				手 動 起 動 装 置 優 先 機 能		_____	
				蓄 積 音 声 情 報 機 能		_____	
				※ 再 呼 出 し 機 能		_____	

	通 報 装 置	通 話	※ 通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 を 除 く。)	蓄積音声情報送出後の 呼 返 し 状 況	_____		
				不 応 答 時 の 通 報 継 続 状 況	_____		
				切 替 状 況	_____		
				通 話 終 了 後 の 呼 返 し 状 況	_____		
		試 験	通 話	通 話 機 能 等 (特 定 火 災 通 報 装 置 に 限 る。)	ハンズフリー通 話への移行状況	_____	
					切 替 状 況	_____	
					電 話 回 線 の 保 持 状 況	_____	
		置	電 源 試 験	モ ニ タ ー 機 能		_____	
				電 源 の 自 動 切 替 機 能		_____	
試 験 の 他	そ の 他 試 験	作 動	押 し ボ タ ン	受 信 完 了 時 間	_____	sec	
				音 響 装 置 の 作 動 状 況		_____	
		試 験	連 動 機 能	受 信 完 了 時 間		_____	sec
				音 響 装 置 の 作 動 状 況		_____	
		使用試験装置					
		備 考	通報内容：				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 ※印の試験は「火災通報装置の基準」(平成8年消防庁告示第1号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 4 配線についての試験結果報告書を添付すること。
 5 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。